ユネスコスクール（ASPnet）

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１１年４月～２０１２年３月
国　名：　日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やＨＰ上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

１．担当者

２．学校概要

学校名　広島大学附属中・高等学校

種別　□保育園・幼稚園　□小学校　□小中一貫教育
□中学校　□高等学校　□中等高等学校
□教員養成　□技術/職業教育
□その他（　　）

住所　〒７３４－０００５
広島市南区翠一丁目１番１号

E-mail：

Website：http://www.hiroshima-u.ac.jp/fsc/index.html

児童生徒数：男子中 183･高 314 名　女子中 178･高 287 名　合計中 361･高 601 名

児童・生徒の年齢　13 歳～15 歳，16 歳～18 歳

３．実施活動（下記から選択し、ＥＳＤについては活動した分野に〇をして下さい。）

□地球規模の問題に対する国連システムの理解
■持続発展教育（ESD）（国際理解　世界遺産　平和・人権　環境　気候変動
生物多様性　エネルギー　防災　食育　伝統文化　そのほか（　　）
□そのほか（　　）

４．活動概要

１年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

１　「ユネスコ教育の推進」に関わること

①　推進室が主催もしくは運営上中心のもの

・研究部より中等大会 2 日目「ESD」午前の部の企画・準備・運営を委ねられた。授業としての ESD については，従来の授業実践を振り返るため ESD 実践検討会を設定し，各教科から代表を出してもらった。1 学期に実施した 2 回を踏まえ，途中経過を研究部主催校内研修会で報告し，今年度の授業実践の批評会という形で 2 学期に 3 回目を実施した。

・本校中学校・高等学校教育研究大会では，理科教員による 3 年前の授業実践と今年度の実践の比較報告，公民科教員（推進室）による今年度の授業実践の報告がなされた。また生徒による発表として，ユネスコ班生徒による過去のドイツ研修とそれを校内で活かした取り組み，節電，エコキャップ等の取り組みを報告することとし，そのための生徒の指導を行った。

・年度末の SSH 報告書の項の取りまとめを推進室が行った。

・学年のユネスコ教育のサポート，ユネスコ委員会や上記以外のユネスコ班の指導。

②　各学年によるユネスコ教育の実践

中学では，道徳・「総合的な学習の時間」に，高校では LHR の時間に，人権教育・平和教育・国際理解教育・環境教育・ESD などのテーマで，従来通りとりあげ実践してもらった。

③　ユネスコ委員会の活動

2008 年ユネスコ係として設置され，2010 年に，正式に委員会に昇格したユネスコ委員会は，今年度で 3 年目である。

・東北大震災の支援学用品支援物資を取りまとめた。

・レインボウプロジェクトのための活動，使用済み切手，カードの回収のための活動をした。

・文化祭で，これまでのレインボープロジェクト，東北支援の様子を展示した。

・8 月 6 日の慰霊の集いに奉呈する千羽鶴を高校各教室で呼びかけ，取りまとめた。

④　ユネスコ班の活動

・東北大震災の支援学用品支援物資の呼びかけ，受け取り整理，郵送のための準備をした。

・文化祭でフェアトレードのために，ピープルツリー商品取扱い店の Harmony の品物販売の学内店舗を設け販売をした。売上金から委託販売手数料として Harmony から提供されたものは東北義援金として寄付をした。

・中学校・高等学校教育研究大会 2 日目，本校 ESD の生徒による取組についてプレゼンテーションを行った。

・ユネスコ班の節電その他の取り組みについて，中 3 に学年の特活の時間にプレゼンテーションをし，節電などを呼びかけた。

・アカシア会主催の慰霊の集い（8 月 6 日）のために校内から集められた折鶴を糸でつ

なぎ千羽鶴とした。班長の坂本君をはじめ班員が集いに参加し，献花・献水とともに，千羽鶴を奉呈した。

２　学外との交流に関わること

① 東北支援に関すること。震災直後に急遽学内で義援金を呼びかけ，その結果，集まっていた金額 30 万 4090 円を，気仙沼市教育委員会に送った（5 月 24 日）。また，被災地からの学用品支援要請に応えるため，保護者に呼びかけ，集まった品物をユネスコ班員・委員に分類・集計とダンボール箱への箱詰めをさせ，第 1 次（4 月 27 日）と第 2 次（7 月 11 日）に分け被災地に送った。

② 文化祭でのフェアトレード実施のため，生徒たちがその精神を理解し，販売に際して適切な顧客対応ができるよう，Harmony の代表の方に来ていただき，勉強会を催した（6 月 23 日）。数名の教員ならびにユネスコ班の生徒たちが参加した。

③ 終戦記念日（8 月 15 日）「平和の鐘を鳴らそう」（広島ユネスコ協会主催）において，ユネスコ班 2 年の 2 名がスピーチを行なった。

④ 学外での教員の研修。8 月 11 日「ユネスコスクール研修会 in 広島」に教員 2 名が参加した。主催は，文科省，日本ユネスコ国内委員会，ユネスコ協会連盟，共催は，広島市教育委員会，広島県ユネスコ連絡協議会，広島ユネスコ協会。12 月 3 日に「ESD 研修会」が福山で開催され，校長と推進室から 1 名が参加した。主催は，広島県ユネスコスクール連絡協議会。

⑤ 12 月 23 日（水）に，広島ユネスコ協会主催の集いに，ユネスコ班員が参加し，例年通りその後募金活動を行った。

⑥ 昨年度 1 月にあったユースセミナー（日本ユネスコ協会連盟主催，名古屋）に参加したことを契機に，本年度は 8 月 1 ～ 4 日，ユネスコ子供キャンプ（日本ユネスコ協会連盟青年部主催，奈良）のリーダーとして 2 年生の 2 名が参加した。

⑦ 岩国の高水高校のユネスコ部と連携してユネスコ活動をした。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

□　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
□　時間外活動の時間を使用　　□　ユネスコクラブの活動として実施
□　その他（　　）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

□　大変効果的な活動ができ、大変満足。　□　効果的な活動ができ、満足。
□　効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

総合学習の時間に授業として盛り込んだ。またユネスコ班の活動を生徒自身に中等大会で報告させた。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

生徒自身による，中等研究大会でのプレゼンテーション。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

□　紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）　□　CD-ROM　　□　写真

□　その他（　　）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

□　実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

□　実施テーマに関連した研究旅行の実施。

□　他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）

□　国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な１０年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の１０年など）